

News release

スイス・リー・グループ、2015年第1四半期の決算を発表 好調な引受実績と投資収益により、純利益は17%増の14億米ドル

- 全事業部門における収益性の向上と好調な投資収益により、グループの純利益は14億米ドル、株主資本利益率は16.1%
- 損害再保険事業は堅実な引受および自然災害による損害が少なかったことから、純利益は8億800万米ドル、株主資本利益率は22.7%
- 生命・医療再保険事業の純利益は2億7,700万米ドル、株主資本利益率は17.2%。目標である株主資本利益率10%~12%の達成に向け順調に推移
- コーポレート・ソリューションズの純利益は1億6,700万米ドル、株主資本利益率は29.0%と好調
- アドミン・リー®の純利益は2億600万米ドル、総キャッシュフローは5,200万米ドル、株主資本利益率は12.7%
- 4月の更改後も損害再保険ポートフォリオの料率は適正な水準を維持

チューリッヒ、2015年4月30日 – スイス・リー・グループ(以下、スイス・リー)は、2015年第1四半期の純利益が14億米ドルとなったことを発表しました。全事業部門が業績に貢献する中、とりわけ損害再保険事業が再び好調な業績を計上しました。生命・医療再保険事業の純利益は2億7,700万米ドルに増加し、2015年末までの株主資本利益率目標の達成に向けて順調に推移しています。コーポレート・ソリューションズは1億6,700万米ドルの純利益を計上し、引き続き収益性の高い成長を実現しています。アドミン・リー®は予想通に、好調な純利益と総キャッシュフローを計上しました。さらなる低金利と市場の不安定な動きが引き続き課題となっていますが、スイス・リーは好調な投資収益率3.9%を計上しました。スイス・リーは、当年度末に終了する2011年–2015年の財務目標の達成に向け順調に歩みを進めています。

スイス・リーのグループ最高経営責任者であるミシェル・M・リエスは次のように述べています。「現在の市場および金利環境は極めて困難な状況にあります。それだけに、顧客を中心とした差別化アプローチと多角的なビジネスモデルの結果として、当社の営業利益が向上し、好調な業績を公表できたことを非常に喜ばしく思います。また、今期の業績は、当社が直面する課題に対処し、市場の機会を捉えるといったリスクポートフォリオの管理能力の結果であると考えております。」

Media Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 7171


New York
Telephone +1 914 828 6511

Hong Kong
Telephone +852 2582 3660

Investor Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O.Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999

www.swissre.com
 @SwissRe

好調なグループの純利益と投資収益

2015 年第 1 四半期のグループの純利益は、前年同期の 12 億米ドルから 17%増加して 14 億米ドルとなりました。グループの既経過保険料および手数料収入は 76 億米ドルとなり、前年同期とほぼ同額となりました。同為替レートで比較した場合、既経過保険料および手数料収入は 7%の増加でした。

投資収益は 11 億米ドル(前年同期も 11 億米ドル)と好調でした。2015 年第 1 四半期の投資収益率(年率)は前年同期の 3.7%から 3.9%に上昇しました。

2015 年 4 月末に FINMA に報告されたスイス・リーのスイス・ソルベンシー・テスト(SST)レシオの結果は 223%で、グループの非常に強固な資本基盤を改めて裏付けるものでした。

スイス・リーの最高財務責任者である、デビッド・コールは次のように述べています。「第 1 四半期において、全事業部門が非常に好調な新年度のスタートを切ることができました。とりわけ生命・医療再保険事業が目標利益率の達成に向けて順調に前進していることを喜ばしく思います。また当社は、抑圧的な金融環境において維持されている低金利にもかかわらず、好調な投資収益を達成することができました。」

損害再保険事業の純利益は 8 億 800 万米ドル

2015 年第 1 四半期の再保険事業の純利益は 8 億 800 万米ドル(前年同期は 9 億 9,000 万米ドル)となりました。今期の業績は、自然災害による損失が少なかったこと、及び堅実な引受実績により恩恵を受けました。これらは、保険料のソフト化、及び前年同期と比較して準備金の取り崩しによる影響が減少したことにより相殺されました。

既経過保険料収入は、前年同期の 38 億 1,000 万米ドルからやや減少して 37 億 7,000 万米ドルとなりました。これは主に為替によるものであり、同為替レートで比較した場合、前年同期比 6%の増加でした。この増加は、カジュアルティ保険事業のさらなる成長、特に米国およびヨーロッパ、中東、アフリカでの成長にけん引されました。

2015 年第 1 四半期の損害再保険事業のコンバインド・レシオは、84.4%(前年同期は 79.2%)でした。これは、自然災害による損失および準備金の取り崩しが予想より少なかったためです。

生命・医療再保険事業の純利益は 2 億 7,700 万米ドル

生命・医療再保険事業の純利益は 2 億 7,700 万米ドル(前年同期は 6400 万米ドル)、株主資本利益率は 17.2%となりました。今期の業績は投資売却利益および為替差益の恩恵を受けました。これらの影響を除いて 2013 年 6 月 30 日時点の株主資本で計算した結果、株主資本利益率は 11.6%でした。生命・医療再保険事業は、2015 年末までの目標である株主資本利益率 10%~12%の達成に向け順調に推移しています。

既経過保険料および手数料収入は、27 億米ドルで安定して推移しています。保険料はアジアおよび米国での新規事業にけん引され、すべての市場において上昇しており、同為替レートで比較した場合、保険料は前年同期比 9%の増加でした。営業利益率は 9.6%(前年同期は 10.1%)でした。

コーポレート・ソリューションズの純利益は1億6,700万米ドル、株主資本利益率は29%と好調

コーポレート・ソリューションズの純利益は1億6,700万米ドル(前年同期は8,000万米ドル)となりました。多様なポートフォリオを基にした継続的かつ好調な業績が反映されています。第1四半期に大規模な自然災害が発生しなかったこともまた、業績に好影響を与えました。

既経過保険料は6%増加して8億8,200万米ドル(前年同期は8億3,000万米ドル)となり、同為替レートで比較した場合、前年同期比9%の増加でした。全地域が増加に寄与していますが、なかでも中南米と欧州が最も高い成長を見せました。全体的な成長ペースは厳しい市場環境を背景に減速しました。

コーポレート・ソリューションズのコンバインド・レシオは87.8%(前年同期は95.2%)となりました。これはプロパティおよびスペシャルティ保険種目における損害が少なかったことに起因しています。

高成長市場におけるイニシアティブの一環として、コーポレート・ソリューションズは、南アフリカにおける営業免許を取得し、当該市場における存在拡大の第一歩を踏み出しました。

アドミン・リー®の純利益は2億600万米ドル、総キャッシュフローは5,200万米ドル

アドミン・リー®の第1四半期の純利益は2億600万米ドル(前年同期は4,800万米ドル)となりました。この増加は、昨年度より大きい資産売却益、英国関連市場の好調な業績、英国における有利な税制措置によるものです。

総キャッシュフローは5,200万米ドル(前年同期は2億200万米ドル)でした。前年の総キャッシュフローが比較的多かった理由は、英国の2013年度の法定決算報告が完了したことにより1度限りの影響にとどまったためです。

スイス・リーの子会社である米国のオーロラ・ナショナル・ライフ・アシュアランス・カンパニー(Aurora National Life Assurance Company)のリインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレイティッド(Reinsurance Group of America, Incorporated)への売却は、先に発表された通り、2015年4月1日に完了しました。

アドミン・リー®は今後も、新規事業機会の開拓において優位な基盤を持つ英国に戦略的焦点を絞り、積極的な配当および総キャッシュフローの目標を達成していきます。

4月の更改、適正な料率で成長

4月の特約更改では、スイス・リーの新規事業のボリュームは7%増加しました。この成長の大半は高成長市場から生じたものです。自然災害保険料のさらなるソフト化にもかかわらず、料率は適正な水準を維持しています。

2011 年—2015 年の財務目標に向けて順調に前進

2015 年第 1 四半期の株主資本利益率は 16.1%、1 株当たり利益は 4.21 米ドル(前年同期は 3.58 米ドル)となりました。

スイス・リーのグループ最高経営責任者であるミシェル・M・リエスは次のように述べています。「2011 年—2015 年の財務目標の達成期限まで残すところ 9 ヶ月となりました。当社は株主の方々への約束を果たすべく、目標達成に向けて順調に歩みを進めております。概して厳しい環境にありますが、保険市場にはいまだ多くの保険機会が存在しています。当社は、今日、世界中に高い割合で存在する未保険分野に対応できる強固な体制を整えています。当社のデータによると、記録上最も多くの自然災害が 2014 年に発生していることを示していますが、世界の資産の 3 分の 2 には自然災害による損害への補償がなされていないのが現状です。当社は今後も収益性が高くかつ持続可能な方法でこの課題に取り組み、保険会社のお客をサポートしていく所存です。」

第1四半期決算の詳細(2015 vs 2014)

		Q1 2015	Q1 2014
損害再保険	既経過保険料 (百万米ドル)	3 767	3 813
	純利益 (百万米ドル)	808	990
	コンバインド・レシオ(%)	84.4	79.2
	投資収益率(%)	4.2	3.6
	株主資本利益率(%)	22.7	29.5
	生命・医療再保険	既経過保険料および手数料収入 (百万米ドル)	2 692
	純利益 (百万米ドル)	277	64
	営業利益率(%)	9.6	10.1
	投資収益率(%)	3.4	2.8
	株主資本利益率(%)	17.2	4.4
コーポレート・ソリューションズ	既経過保険料 (百万米ドル)	882	830
	純利益 (百万米ドル)	167	80
	コンバインド・レシオ(%)	87.8	95.2
	投資収益率(%)	3.4	3.7
	株主資本利益率(%)	29.0	12.0
アドミン・リー®	既経過保険料および手数料収入 (百万米ドル)	221	236
	純利益(百万米ドル)	206	48
	投資収益率(%)	5.2	4.9
	株主資本利益率(%)	12.7	3.2
グループ連結(総額)¹	既経過保険料および手数料収入 (百万米ドル)	7 562	7 551
	純利益(百万米ドル)	1 440	1 226
	1 株当たり利益(米ドル)	4.21	3.58
	投資収益率(%)	3.9	3.7
	株主資本利益率(%)	16.1	14.9

¹ プリンシパル・インベストメントを含むグループ項目も反映している

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接、またはブローカーを通して、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界約70カ所で事業拠点を展開しています。スタンダード&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa3」、A.M. Bestから「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所のメインスタンダードに準拠して上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループに関する詳細は、ウェブサイト(www.swissre.com)をご覧ください。または Twitter で([@SwissRe](https://twitter.com/SwissRe))をフォローしていただきますようお願いいたします。